

事業所名 子どもの広場四日市

記入年月日:令和 6年 1月 31日

		チェック項目	はい	いいえ	わからない (未回答)	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10	1	2	・勉強の部屋と活動の部屋をそれぞれが集中できるように人数調整を行って分けている。 ・日によっては児童の人数が多いと感じる。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	7	2	・送迎時や病欠の職員が出た場合に不足を感じる。現時点では職員間の連携や病欠発生時には休日出勤でカバーしている。 ・職員間の連携をとり、最適化を図っている。人が増えれば個別対応がより手厚くできると思う。 ・イベントの時に1対多(5人ほど)になってしまうことがある。 ・送迎時に現場が手薄になる時がある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	6	0	・段差や角に緩衝材や保護シートを貼ることで対策している。 ・2階建ての為、階段昇降に介助が必要な利用者がいる。 ・トイレは体が小さい児童でも使いやすいよう、足置きがある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	13	0	0	・情報を共有し、支援に役立っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	12	0	1	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	1	3	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	2	6	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	13	0	0	・研修機会を確保して参加できるようにしている。また研修内容は必ず共有するようにしている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	13	0	0	・一人一人に合わせた計画が立てられるよう保護者の話をよく聞くようにしている。 ・アセスメントシートは一覧表にして全職員が利用者の支援要点がわかるようにしている。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	2	2	・アセスメントツールを使用し、個別対応に活用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	13	0	0	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	13	0	0	・集団活動や季節に合わせた活動など一人一人に合わせられるよう努めている。 ・利用者の発達に合わせて内容を組んでいる。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	13	0	0	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	13	0	0	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	11	0	2	・朝礼を必ず行うことで、全員が情報を把握し行動できるようにしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	10	1	2	・メッセージアプリを利用して気づいた点を共有できるようにしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	13	0	0	
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	13	0	0	・一人一人に合わせた計画が立てられるよう定期的に行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	0	3	・ガイドラインに沿えるよう活動内容を組んでいる。

		チェック項目	はい	いいえ	わからない (未回答)	工夫している点、課題や改善すべき点など
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	13	0	0	・管理責任者と必要に応じて対象児童の現場に不随格関わっているスタッフが同行するようにしている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	13	0	0	・学校との連絡を丁寧に行い、ミスがないよう努めている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	6	3	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	9	4	0	・機会があれば情報共有していきたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	2	5	・卒業前に移行先事業所の方に様子を見に来てもらったり、聞き取りをしてもらい情報提供をしている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	11	1	1	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8	3	2	・近くの公園で活動する際に交流ができれば進めていきたい。 ・おでかけで児童館も利用している。交流の機会ができればいいなと思っている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	5	4	・機会があれば参加したい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	13	0	0	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	9	3	1	・保護者より相談があれば対応できるようにしている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	12	0	1	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	13	0	0	・送迎時によく話を聞くようにしている。また個別で時間を設ける場合もある。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	8	3	・保護者より希望の声があれば検討していきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	0	0	・速やかかつ適切に対応するよう心掛けている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	12	1	0	・Instagramや現地掲示物で提示及び発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	13	0	0	・個人情報の利用同意書を取り交わすなどしている。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	13	0	0	・絵カードを用いて子どもとコミュニケーションをとれるようにしている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	8	3	・機会があれば参加したい。

		チェック項目	はい	いいえ	わからない (未回答)	工夫している点、課題や改善すべき点など
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	10	2	1	・保護者への周知に今後力を入れていきたい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	13	0	0	・毎月定期的に行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	13	0	0	・研修に参加し、職員間で報連相を密に行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	11	0	2	・対応が必要な児童には、事前に丁寧に説明した上で了承を得ている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	13	0	0	・保護者とアレルギー確認及び同意書の記入をお願いしている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	13	0	0	・作成し情報共有を行い、日々の支援に役立てている。